

## &lt; 具体的施策と今後のプロジェクト &gt;

| 具体的施策(大項目)                                   | 具体的施策(中項目・テーマ)   | 具体的施策(小項目)  | 今後取り組むプロジェクト(例)               | 神崎市<br>(関係課)                   | 団<br>体 | 企<br>業 | 県 | 国 | 実施時期 |   |   | 備 考           |
|--|--|---|-------------------------------|--------------------------------|--------|--------|---|---|------|---|---|---------------|
|  |  |   |                               |                                |        |        |   |   | 短    | 中 | 長 |               |
| 方針-1 脊振山系の豊かな自然環境の保全、水資源の活用                  |  |   |                               |                                |        |        |   |   |      |   |   |               |
| (1)水源の森、自然環境の保全・管理                           | ①人工林の間伐の推進及びバイオマスエネルギーの活用                                | ・木質ペレットへの加工によるバイオマス発電、薪ストーブの燃料など<br>・カーボンオフセット(J-VER制度等)の活用   | 1-1:森林資源のバイオマス活用PJ            | ◎林業課                           |        | ○      | ○ |   |      |   |   |               |
|  |  | ・市有林間伐事業による搬出間伐の実施  | 1-2:間伐促進PJ                    | ◎林業課                           | ○      |        |   |   |      |   |   |               |
|  | ②自然環境の保全・管理  | ・脊振山系、ダム下流域の自然環境の保全(ドウダンツツジ、シャクナゲ、アジサイ)<br>・住民参加型の取組への支援(白木地区のアジサイの維持管理など)<br>・定期的な林道の維持修繕や林道法面の草刈り等<br>・ホタルの生息環境の保全・再生(広滝付近など)<br>・ダム下流の里山環境の保全・管理に繋げるための取組(田園美術館、周辺道路の散策コース化等)          | 1-3:脊振の自然環境保全PJ               | ○林業課<br>○生活環境推進課               | ◎      |        |   |   |      |   |   | 脊振を愛する会ほか     |
|  |  | 1-4:里山の自然環境保全PJ   | ○林業課<br>○生活環境推進課              | ◎                              |        |        |   |   |      |   |   |               |
|  | ③植林、育林等の山林育成事業、木工教室等の自然体験事業・県産材PR事業の支援                   | ・「特定非営利活動法人 森をつくろう」が行う植林事業、育林事業等の活動への参画への支援<br>・木工教室(DIY)、家庭菜園・ガーデニング資材としての間伐材活用  | 1-5:植林・育林活性化PJ                | ○林業課                           | ◎      | ○      | ○ |   |      |   |   | 森をつくろう        |
| (2)城原川流域の河川、水資源(観光や水力発電等)での活用                | ①湛水区域のダム周辺整備   | ・城原川を活用した親水公園等の整備<br>・ダム湛水域の有効活用<br>・土捨場跡地、原石山跡地の有効活用   | 1-6:城原川ダム周辺整備PJ               | ◎建設課<br>◎ダム対策課<br>林業課<br>商工観光課 | ○      |        | ○ |   |      |   |   | 国土交通省との協議に基づく |
|  | ②小淵水車を活用した水車米のブランド化                                      | ・城原川の水を活用した特産品として、小淵水車による精米・製粉の年間運用を行い「水車米」「水車挽きそば粉」の生産能力を高め観光集客への展開<br>・ふるさと納税返礼品等への活用   | 1-7:水車の里再生PJ                  | 農政水産課<br>商工観光課<br>◎政策推進課       | ◎      | ○      |   |   |      |   |   |               |
|  | ③城原川流域の水を活用した小水力発電の展開                                    | ・仁比山公園内での城原川の水を利用した小水力発電  |                               |                                |        |        |   |   |      |   |   |               |
| 方針-2 歴史資源や水文化を活かしたまちづくり・ネットワークの構築            |  |   |                               |                                |        |        |   |   |      |   |   |               |
| (1)歴史資源等をつなげた観光振興(魅力をつなげる、物語を作る)、賑わいのあるまちづくり | ①歴史・文化資源を結んだ観光ルートの開発                                     | ・ダム予定地周辺および上流域域に多く存在する歴史・文化的資源を結んだ観光ルートの創出による地域振興<br>脊振地区(ダム上流):脊振山、脊振神社、眼鏡橋、広滝第一発電所、アンドレジャビー、高取山公園など<br>神埼地区(ダム下流):九年庵、仁比山神社、仁比山公園、八天山(登山道の整備)・八天神社、水車の里、伊東玄朴記念館(予定)、仁王門、大御田祭り、広滝第二発電所など | 2-1:観光資源ネットワークPJ              | ◎商工観光課<br>○社会教育課               | ○      |        |   |   |      |   |   |               |
|  |  | 県道三瀬神埼線の観光道路としての魅力化(岩屋～眼鏡橋間の桜街道のような植栽等)   | 2-2:観光ルート魅力化PJ                | ◎建設課                           | ○      |        |   |   |      |   |   |               |
|  |  | ・観光市民ガイドの人材確保・育成  | 2-3:観光ガイド育成PJ                 | ◎商工観光課                         | ○      |        |   |   |      |   |   |               |
|  | ②周辺自治体等と連携した観光ルートの開発および滞在型観光への集客                         | ・吉野ヶ里町、佐賀市の周辺自治体や嘉瀬川ダムなどの周辺のダムと連携した広域的な観光ルートの開発<br>・宿泊施設の建設   | 2-4:広域観光連携PJ                  | ◎商工観光課                         | ○      |        | ○ |   |      |   |   |               |
| (2)水文化の継承、水車の活用                              | ①水文化に関する勉強会の実施   | ・神埼市の水が育んできた歴史・文化などに関する知識を深め郷土への愛着を高めていくとともに、情報発信および観光案内に繋げる。   | 2-5:水の郷再生PJ<br>(水の郷再生市民会議と連携) | 商工観光課<br>◎社会教育課                | ○      |        |   |   |      |   |   |               |
| 方針-3 農・特産品の魅力創出、新たな魅力の発掘・開発                  |  |   |                               |                                |        |        |   |   |      |   |   |               |
| (1)農・特産品のブランドづくり                             | ①城原川ダム水源地域の特産品のブランディング                                   | ・城原川ダム周辺地域の特産品である水車米、ジビエや新たな取組みとしての木炭、竹炭、竹細工、竹チップなどにより出品物の品目拡大を図り、ふるさとの名物と特定されるようブランディングを図るとともに、道の駅や物産館、直売所での販路拡大を進める。<br>・ブランドとしてのふるさと納税返礼品の開発   | 3-1:特産品開発・ブランド化PJ             | ◎農政水産課<br>商工観光課<br>◎政策推進課      | ○      | ○      |   |   |      |   |   |               |
|  | ②生産者増加による出品物の確保  | ・生産組織の拡充や共販体制の確立、既存の出荷及び集荷の構造を改革し、供給量と需要量との調整を図るとともに、「農産物等産先出荷サービス」を展開し生産者の確保・増産を図る。  | 3-2:農業応援PJ                    | ◎農政水産課<br>商工観光課                |        |        | ○ |   |      |   |   |               |
| (2)新たな魅力の発掘・創出                               | ①生きがい就労の確保(貸農園・体験農園の展開)                                  | ・「耕作放棄地」や「遊休農地」などを活用した体験 農園、観光農園の構築による生産人口の確保<br>・北部丘陵土砂採取場跡地利活用事業  | 3-3:体験農業展開PJ                  | ◎農政水産課<br>◎政策推進課               | ○      |        | ○ |   |      |   |   |               |
|  | ②体験型観光の拠点の整備(キャンプ場、マウンテンバイク等のアウトドア、フォレストアドベンチャー、ボルダリング等) | ・城原川ダム周辺の自然を生かした「体験型観光の拠点」を整備し福岡市、佐賀市など都市部からの誘客を図る<br>・ダムと自然環境が連動したインフラツアー開発<br>・ダム堤体からの眺望が望める展望所の整備<br>・城原川を利用したラフティング、カヌー下りの体験型観光の拠点整備<br>・北部丘陵土砂採取場跡地利活用事業<br>・高取山公園のリニューアルによる魅力化      | 3-4:体験型観光創造展開PJ               | ◎商工観光課<br>企画課<br>林業課<br>社会教育課  | ◎      | ○      |   |   |      |   |   |               |

